

第1問題

I [中学校解説に関する問題]

ア	48 (2点)	イ	多様 (2点)	ウ	教科外 (2点)
エ	自然 (2点)	オ	障害者 (2点)	カ	安全への配慮 (2点)

II [高等学校解説に関する問題]

ア	組織 (2点)	イ	音 (2点)	ウ	補助 (2点)
エ	視覚 (2点)	オ	雰囲気 (2点)	カ	見通し (2点)

第2問題

問1	定期的・計画的に運動を続けることは、心や体の健康や体力の保持増進につながることや、さらには豊かなスポーツライフの実現は、地域などとのコミュニケーションを広げたり、余暇を充実させたりするなど生活の質を高めることにもつながることを理解できるようになる。 (3点)
問2	どのようなねらいをもつ運動か、偏りがいないか、自分に合っているか、どの程度の回数を反復するか、あるいはどの程度の期間にわたって継続するかなどの運動を計画して行う際の原則を理解できるようになる。 (3点)

I [中学校解説に関する問題]

問3	ア	思考 (2点)	イ	学習状況 (2点)	ウ	ICT (2点)
----	---	------------	---	--------------	---	-------------

II [高等学校解説に関する問題]

問3	ア	調和 (2点)	イ	日常 (2点)	ウ	仲間 (2点)
----	---	------------	---	------------	---	------------

第3問題

問1	体の軸を内側に傾けて走る。 (2点)							
問2	脚の振り出しすぎや跳びはねすぎに注意させる。 (2点)							
問3	ア	課題 (2点)	イ	技能 (2点)	ウ	自己 (2点)	エ	環境 (2点)

第4問題

自己の体力や技能の程度に応じて泳ぐ
無理な潜水は意識障害の危険があるので行わない (3点)

第5問題

問1	ア	D (1点)	イ	G (1点)	ウ	F (1点)
	エ	E (1点)	オ	I (1点)	カ	H (1点)
問2	(1)	マット運動で回転感覚を高めておくことや、馬跳びやウサギ跳び等の切り返し系の技に類似した運動を十分に指導しておくこと。 (3点)				
	(2)	落下の心配がある台上前転の指導では、跳び箱の両側にマットを敷いたり、補助の仲間を配置したりすること。 (3点)				

第6問題

問1	(1)	A (2点)	(2)	体の正面で捕球。 (2点)		
問2	(1)	ドライブ (2点)	(2)	A (2点)	(3)	ドロップ (2点)
	(4)	ネットに対して半身に構え、腰の回転を利用して打つ。 (2点)				

第7問題

問1	(1)	A (1点)	E (1点)	(2)	B (1点)	F (1点)
問2	図4	内股			→	体落とし (2点)
	図5	横四方固め			→	上四方固め (2点)

第8問題

問1	「ねじる－回る－見る」があり、ゆっくりぎりぎりまでねじって力をためておき、素早く振りほどくように回って止まり、視線を決めるなどの変化や連続のあるひと流れの動きで表現すること。 (3点)
問2	はこびとストーリー (3点)

第9問題

I 【中学校解説に関する問題】

B (1点)	D (1点)	F (1点)
-----------	-----------	-----------

II 【高等学校解説に関する問題】

A (1点)	B (1点)	E (1点)
-----------	-----------	-----------

第10問題

I 【中学校解説に関する問題】

ア	適応能力 (2点)	イ	基準 (2点)	ウ	保全 (2点)
エ	処理 (2点)	オ	情報 (2点)		

II 【高等学校解説に関する問題】

ア	心理 (2点)	イ	若年 (2点)	ウ	ギャンブル (2点)
エ	ストレス (2点)	オ	不眠 (2点)		

第11問題

問1	(1)	環境	気温が高い		(1点)
		からだ	体調不良		(1点)
		行動	激しい運動		(1点)
	(2)		C (1点)	D (1点)	
	(3)		31 (1点)	℃	
問2	服をゆるめ身体を冷やす				(2点)
	水分、塩分補給をする				(2点)